

タカハタプレシジョンジャパン株式会社

2014年度レポート Communication on Progress

※対象期間 2013年5月～2014年4月まで

連絡先

タカハタプレシジョンジャパン株式会社

管理本部 本部長 西浦 雅人

E-mail: m.nishiura@takahata.biz

電話: [055-266-5001](tel:055-266-5001)

FAX: [055-266-5010](tel:055-266-5010)

1. 会社概要
2. トップステイトメント
3. コンプライアンス推進体制の整備
4. 企業倫理憲章
5. 企業倫理憲章・企業行動基準の制定
6. ダイバーシティの推進
7. 働きやすい職場環境の整備
8. 社会貢献への基本姿勢
9. 社会貢献活動の事例
10. グローバルCSR委員会 全体会議地区代表メンバー
11. グローバルCSR委員会 開催時期、内容の決定
12. 3rd Global CSR conference of TAKAHATA
13. マレーシア(TPML)におけるCSR活動
14. ベトナム(TPVN)におけるCSR活動
15. インド(TPIN)におけるCSR活動
16. アメリカ(TPTN)におけるCSR活動
17. タイ(TPTH)におけるCSR活動
18. 中国(TPCZ)におけるCSR活動
19. 日本(TPJP)におけるCSR活動
20. セルフチェックシートによる定期評価 (TPグローバル)
21. 2013年活動の振り返り
22. 2014年度 タカハタプレジジョンジャパン(株)CSR委員会活動スケジュール



1. 会社概要

会社名： タカハタプレシジョンジャパン株式会社

所在地： 〒406-0843
山梨県笛吹市境川町前間田390

従業員数： 423名（2014年4月30日現在）

事業内容： 開発支援/設計/金型製作/成形/組立までの一貫生産
・プラスチック精密成形（完成品及び組立部品全般、高精度歯車）
・成形金型設計/製作
・金属組立部品、計量機器部品



真のグローバルカンパニーを目指して、
事業の革新に取り組んでまいります。

CEO & COO 山本 康雄

TAKAHATAは、自動車、OA機器、光学機器、住宅設備機器、医療機器など幅広い分野のメーカー様にご愛顧いただいているエンジニアリングプラスチックのリーディングカンパニーであると自負しております。1929年、水道メータの製造を業として創立以来、高精度歯車などの精密部品製作を手がけ、開発・設計にはじまりマイクロ級の加工、成形、組立にいたる一貫生産体制を構築し、技術のTAKAHATAとして高い評価を得てまいりました。現在、それらの高度な技術をさらに研ぎ澄まし、世界に14の生産拠点を有するグローバルカンパニーとして成長を続けております。また、エレクトロニクス分野の強化によるメカトロニクス分野のさらなる発展を通じて、新たな事業分野の確立にも取り組んでおります。

TAKAHATAが最も大切にしている理念は“技術・品質・人財立社”です。これは、「技術と品質、そして人財を軸としたモノ作りを通じて社会に貢献する」ということを意味します。特に人財に関しましては、国籍、人種・民族や性別に捉われることなく、誰もがその能力を最大限に発揮できるような労働環境や雇用の仕組みづくりを推進しております。

また、よき企業市民としての活動に積極的に取り組んでいくために、世界的な視野で環境問題や社会問題を捉え、その解決にむけた企業としての努力を提唱する国連のグローバル・コンパクトにサインをし、参加、支持を表明しております。

いま、私たちを取り巻く情勢は地球規模で変化しています。TAKAHATAは、グローバルカンパニー化を一層推進し、新たな分野、新たな技術に積極的に挑戦することで、今までにない魅力的な製品・サービスを世に送り出し、お客様はもちろん、社会の持続可能な発展に貢献してまいります。

United Nations Global Compact

10 Principles

TAKAHATAは国連の
グローバル・コンパクト10原則を支持し、
その実践に努めています。

人権

原則1: 国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、

原則2: 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。

労働基準

原則3: 組合結成の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持し、

原則4: あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、

原則5: 児童労働の実効的な廃止を支持し、

原則6: 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。

環境

原則7: 環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、

原則8: 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、

原則9: 環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。

腐敗防止

原則10: 強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。

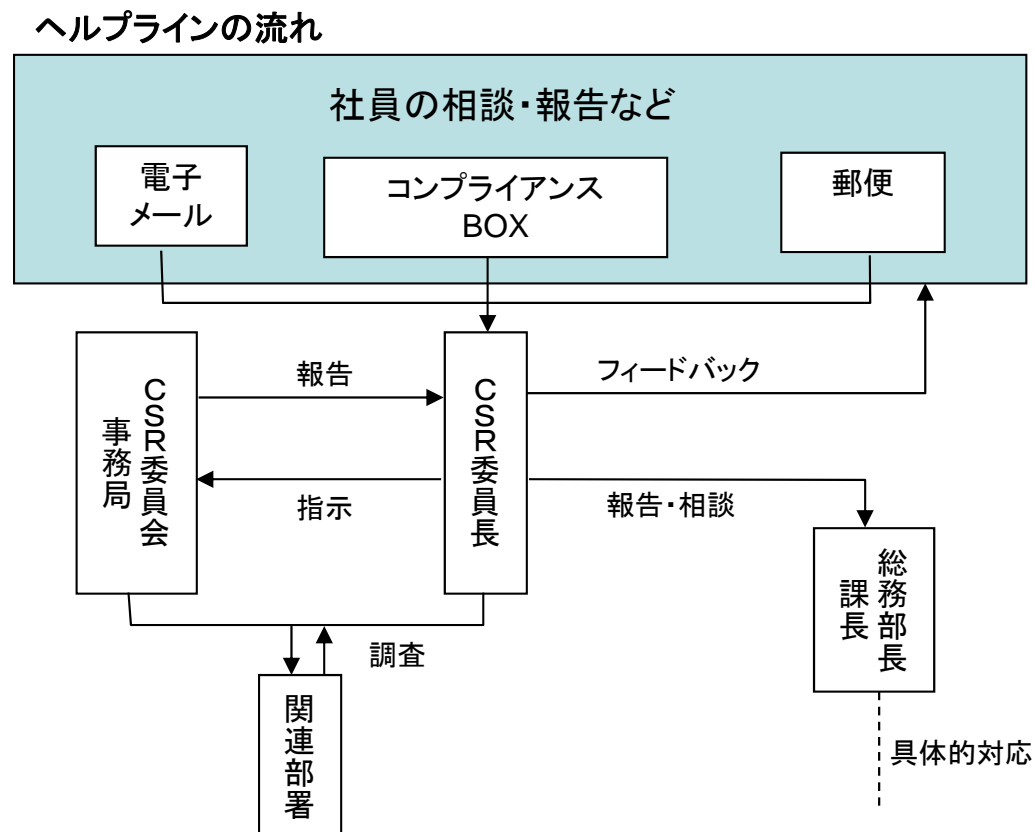


3. コンプライアンス推進体制の整備

TAKAHATAは、2003年9月に外部の専門家をメンバーに加えた「コンプライアンス委員会*」を設置し社会から信頼される企業をめざし活動を進めて来ました。

2011年1月より「グローバルCSR委員会」へと改称し現在に至っています。

現場で生じたコンプライアンスの問題を経営陣に伝えるために、職制を通じた報告・連絡相談のルートとは別に、情報を受け付ける専用の窓口を設け問題の抽出と解決を図る情報伝達の体制を整えています。



4. 企業倫理憲章

- 1.法令その他の社会的規範を遵守し、公正で健全な企業活動を行います。
- 2.安全で質の高い製品・サービスの提供を通じて社会に貢献します。
- 3.人権尊重の精神を軸として、ゆたかな職場環境を実現します。
- 4.顧客、取引先の信頼を大切にし、健全で良好な関係維持に努めます。
- 5.社会貢献活動を通して地域社会との共存を図ります。
- 6.地球環境保護を推進し、持続可能な社会の実現に貢献します。
- 7.海外においては、文化・慣習を尊重し、現地の発展に寄与します。
- 8.広く社会に対し企業情報の公正かつタイムリーな開示を行います。
- 9.反社会的勢力からの要求には断固とした姿勢で臨みます。

5. 企業倫理憲章・企業行動基準の制定

TAKAHATAは、コンプライアンスを経営の最重要課題として位置づけ、企業活動を行っていくうえで、会社及び役員・社員が遵守すべき規範として「企業倫理憲章」を定めています。

また、企業倫理憲章を日々の業務活動の中で実践できるよう、役員・社員の行動の基準を「企業行動基準」としてまとめ、社員手帳に掲載しているほか、職場内で読み合わせを行うなど、周知徹底を図っています。

企業行動基準

第1 事業活動について

1. 製品・サービスの安全性
2. 苦情への対応
3. 自由な競争と公正な取引
4. 取引先との公正な関係
5. 公務員や政治家との関係
6. 知的財産権の保護

第2 会社と社員の関係について

1. 就業規則等の遵守
2. 差別の禁止
3. プライバシーの尊重
4. 職場の安全
5. 公私の区別
6. 風通しのよさ

第3 会社と社会の関係について

1. 法令遵守
2. インサイダー取引の禁止
3. 反社会的組織との関係
4. 環境保全の取り組み
5. 地域社会への貢献

6. ダイバーシティの推進

TAKAHATAは、経営理念である「人財立社」を実現するために、国籍や人種、性別、年齢を問わず、多様な人財が個々の能力を最大限発揮できる企業風土づくりが重要だと考えています。

グローバルに事業を展開するTAKAHATAでは、世界中の各拠点において、積極的に採用活動を行っており、管理職にも現地の適任者を登用することで、地域のニーズにきめ細やかに対応しています。加えて、世界共通の製品品質を維持するため、グローバル対応管理者の育成強化にも取り組み、優れた技能・技術を備えた人財を各拠点で養成する体制を構築しています。

また、豊富な経験や知識を持つベテラン従業員の能力を活かすために、計画的に高度熟練技術の確実な伝承に努めています。



グローバル業務改善
発表大会開催時の集合写真

7. 働きやすい職場環境の整備

TAKAHATAでは、従業員が仕事にやりがいを感じ、自ら成長する意欲を高めるために、職種別・階層別・目的別の研修メニューを用意しており、スキルアップ・キャリアアップの自己実現を支援しています。また、公正・公平な人事評価を行うために、会社の評価のほか自己評価による能力・業務評価を実施し、個人の能力が適正に反映される仕組みをグローバルに整備しています。

一方で、従業員が生き生きと活躍するためには、仕事と生活の両方の充実が必要と考え、ワーク・ライフ・バランスの適正化を進めています。育児休暇制度や介護休暇制度、その他特別休暇制度などを導入し、多様な働き方を可能にしています。

そのほか、職場の労働安全の向上や、従業員の健康維持にも取り組み、誰もが安心して長く働き続けることのできる環境づくりに努めています。



8. 社会貢献への基本姿勢

社会から信頼されなければ、企業として存続することはできません。TAKAHATAではそのような考えのもと、企業倫理憲章において、「社会貢献活動を通して地域社会との共存を図ること」を定め、よき企業市民として、地域社会の期待や要請に応える活動を世界中で展開しています。



タイの事業拠点であるTPTHは、2008年度から会社方針のひとつに「社会貢献活動」を掲げ、社員が主体的に参加できるさまざまな活動を展開しています。たとえば、社員による植林活動や、地方の小学校を訪問し、水道の修理や電線の架線、瓦の吹き替えなど、各自のスキルを活かした学校設備の補修・営繕を行っています。

2011年には、CSR活動が評価され、タイ工業省から「CSR.DIW2011賞」を受賞しました。この賞は、法令・ルール遵守体制、人権への配慮、社員への配慮、環境への配慮、調達先への目配り、顧客への配慮、地域との一体化の7つの項目について企業のCSR活動が評価されるものです。TPTHでは、今後もCSR活動に積極的に取り組んでいきます。



アメリカの事業拠点であるTPTNは、近隣地域の若い世代を対象とした活動を中心に社会貢献活動に取り組んでいます。たとえば児童クラブをTPTN見学ツアーに招待したり、地域の学校の研究発表の審査員として参加しています。また、就職フェアを開催したり、工場の周囲の道路の清掃活動を行う等地域に密着した取組を推進しています。地域を対象とした取組として、児童虐待の被害にあった子どもたちを支援するNPOと共同して活動を行っています。失業が児童虐待につながる要因のひとつであるために、就職フェアを開催し、地域の雇用を促進しています。TPTNは今後も近隣地域を中心とした活動に積極的に取り組んでいきます。

TPJPでは、積極的に社会貢献活動に取り組んでおり、その活動は高く評価されています。TPJPは長年にわたり献血促進活動に取り組んでおり、2012年に開催された第48回献血運動推進全国大会で厚生労働大臣感謝状を受賞しました。

また、TPJP(境川)では、近隣地域の防災訓練に参加したり、被災時に近隣の方々を含め、約400名の方々が1週間生活できるような備蓄を目指したり、その他の防災グッズも常備する等、地域のことを考えながら災害に備えています。

他にも外国人研修生の受け入れや、旧式の制服を障害者支援施設に寄付する等の活動を行っています。

TPJPは今後も幅広いCSR活動に積極的に取り組んでいきます。



TAKAHATAでは、2013年に台風被害を受けたフィリピン・ベトナムに対して全社的な活動を開始。義援金箱を設置するほか、アメリカでは社内でクックアウトを実施するなどの支援活動を推進しました。集まった義援金は各国の赤十字社を通して被災地へ寄付しました。

- ・アメリカ地区

TPTN —Ms. Debra Thomson

- ・中国地区

TPCS（蘇州）—Ms. Gao Ji Wei

TPCZ（深セン）—Ms. Fang Yan

- ・アセアン地区

TPTH（タイ）—Ms. Natthapakan Pogsai

TPVN（ベトナム）—Ms. Du Thi Chi

TPML（マレーシア）—Ms. Grace Tay Li Kian

- ・インド地区

TPIN —Mr. Ratnesh Shanker

- ・日本地区

TPJP、TPJY、TPJK—Mr. Masato Nishiura

■ 開催時期

全体会議:1回／年

地区会議:12回／年（毎月）

※全体会議で決めた事を地区に展開し確認して上位会議体で報告
役員会議・拠点長会議

■ 内容

- ・企業理念、会社方針、スローガンの徹底状況
- ・グローバルコンパクト10原則の具体的活動
- ・地区ごとの問題点の報告、協議
- ・社会貢献活動

Minutes of meeting for CSR Meeting on 17.6.2013 (13:00~17:00)

Venue: TPJP

Agenda Confirmation-CAO – Mr. Kumon

- Report the revised CSR activities of "What you will do in 2013 in Common Area", based on the meeting held in TPTH on 8th Mar. 2013.

Opening speech by CEO – Mr. Yamamoto

- CSR activity is a very important for all TP.
- Confirm all activities of each branch, and you should utilize them for your activity.

Self introduction of CSR committee members of TPJP.

(T. Shikata, H. Narita, S. Kurosaka, and M. Nishiura.)

13. マレーシア(TPML)におけるCSR活動

T TAKAHATA

* Save the Earth



T TAKAHATA

* Training on EMS14001 to 2nd Generation on 18th May 2013



T TAKAHATA

* Community

* Support neighbours
Company - Zeito for
blood donation on
28th March 2013



14. ベトナム(TPVN)におけるCSR活動

B. ACTIVITIES HAVE BEEN DONE

I. Human capital development

1. Apply new labor code from May 01, 2013



2. Enrich education and knowledge for all staffs



B. ACTIVITIES HAVE BEEN DONE

III. Environment protection

1. Saving paper campaign
2. Planting flower
3. Response to the World environment day June 05, 2013
4. Big cleaning day



B. ACTIVITIES HAVE BEEN DONE

II. Safety and Health

1. Yearly fire fighting training
2. Canteen improvement
3. Priority parking for pregnant women



15. インド(TPIN)におけるCSR活動

2. Highlights of TPIN CSR Activities 2013 (A)

3

Basis	TP Principle	Action Plan	Scheduled in the Month	Remarks	Status
i) Human Rights	Principle 2	a) Conducted recruitment through Campus from various states . b) No discrimination on race, sex etc	• Ongoing	Employment Opportunity: •35 Members joined from Jan'13 to till May'13. •25 Nos. expected to join in July 2013.	●
ii) Labor	Principle 3	a) Monthly meeting is conducted wherein MD/Director address the plan & future prospective to all TMs at Shop Floor. b) English Training	• Ongoing • Ongoing	Closer Communication: a) 06 Monthly floor meeting organized from Jan'13 to till Jun'13. b) Training to start from Jul'13	● ●
	Principle 6	a) Plant Visit by School/College Students.	• Dec'13	Provide opportunity for students to learn & understand different skills.	□
iii) Environment	Principle 8	a) Eye Check up camp – 30 th Apr'13	• Apr'13	Societal Responsibility : a) Total 305 nos. villagers benefited.	◎
	Principle 7	b) Water Hand-Pump at nearby village	• Aug'13	b) Postponed	▲
		c) Celebration of World Environment Day (Tree Plantation)	• Jun'13	c) All TPIN Team Members planted trees to keep environment clean, green & healthy.	◎

Indicators:

◎ Fully Completed □ Plan ● Going on Time ▲ Postponed ✕ Not Complete

Glimpses of Celebration of World Environment Day (05th Jun 2013)

3 (vi)



16. アメリカ(TPTN)におけるCSR活動

Takahata Precision Tennessee Inc.

Scott County Boy and Girls Club embarking on tour of TPTN

The Boys and Girls club provide a safe place for our children today to learn and play. Over 4.1 million young people are members of the club. TPTN employees are very fortunate to have a facility of this nature in our County to help with all of our children.

Boys and Girls club visits TPTN and much like the B.R.I.M.S. youth are shown what the future could hold if we work hard and stay honest. We are honor to be affiliated with such a wonderful club.

Takahata Precision Tennessee Inc.

“Takahata Going Green”

TPTN has always place our environment as a priority in our communitiy. TPTN implemented our recycling program in 2009. “Takahata Going Green” was established and is maintained by our Shipping and Receiving Department.

TPTN has saved over \$6,000 USD per year in Landfill disposal fees while also saving precious landfill space.

T TAKAHATA



T TAKAHATA

17. タイ(TPTH)におけるCSR活動

CSR award

Achieve the standard CSR Certificate from Department of Industrial Works since year 2011, 12 (Continuously)



TAKAHATA

ISR

ENVIRONMENT: Energy conservation



Installed an insulator cover



Replaced Fluorescents with LEDs

TAKAHATA

MARCH 2013



NETWORK

- Cement Thai Public Company: Concrete stock and know-how
- Students and Communities: Manpower strength to build the dam
- Native villagers: Labor, food stuffs
- Local government officer: Survey, paperwork, project promotion
- Takahata (TPTH): Steel rods, manpower, etc.



TAKAHATA

18. 中国(TPCZ)におけるCSR活動



CSR Action Plan 2013 (TPCZ) and Status

1. Reduce operation cost :20%
✓ Set the target and moving toward a goal.
2. Use public transportation on earth aid day
✓ For mind setting.
3. Educate and enhance employees behavior (Security , Compliance ,Health , Civic awareness)
✓ Delivered the booklet to all employees and educating.

Takahata Precision (Shenzhen) Co., Ltd.



CSR Action Plan 2013 (TPCZ) and Status

8. Keep-the-factory-beautiful movement.
✓ Organized the 6S-team, checking and following up every week.
9. Mutual aid of employees and company.
✓ Supported an employee who was severe disease. (with Labor Union in Mar.)
10. Self-check and improve work area and keep the workers safety
✓ According to the law and the policy of ISO14000, check the dust ,noise, waste water every year

Takahata Precision (Shenzhen) Co., Ltd.



CSR Action Plan 2013 (TPCZ) and status

14. Improve human resource structure and hierarchic reinforcement learning system.
✓ Studying hierarchy educational system.
15. Build fair payment system and reduce turnover rate.
✓ Equal pay for equal work.
✓ Manager's workshop (Plan).
16. Collaborate social service activities with Guanlan community.
✓ Making an intercommunication with local government every month.

Takahata Precision (Shenzhen) Co., Ltd.



CSR Action Plan 2013 (TPCZ) and Status

4. Provide recreation activities for employees.
✓ New year party (29th-Mar.), Tour(8th,23rd-Jun.),Sports day (xx-Nov.)
5. Provide seasonal recreation activities.
✓ Planning with labor Union.
6. Reduce overtime work (Limit management for managers)
✓ Studying and making a schedule.
7. Improve an environment for sports area
✓ Made a badminton court in No.1F side area.

Takahata Precision (Shenzhen) Co., Ltd.



CSR Action Plan 2013 (TPCZ) and Status

11. Check and prevent job-related disease
✓ The number of the persons to be examined is approx.200.(every year and displaced case)
12. Provide English learning system for core personnel of globalization.
✓ It is holding twice in a week.
13. Improve the dormitory environment
✓ 6S checking every week.

Takahata Precision (Shenzhen) Co., Ltd.



CSR Action Plan 2013 (TPCZ) and Status

17. Obtain the certification of OHSAS18001 and SA8000.
✓ We are now studying.
18. Collaborate with partner's CSR activities.
✓ Making a communication with FX , Ricoh , KM.
19. Strengthen the activities of CSR policy.
✓ Through the OHSAS,SA ,6S activities.
20. Promote compliance and security activities.
✓ Same above

Takahata Precision (Shenzhen) Co., Ltd.

19. 日本(TPJP)におけるCSR活動

《 環境 / 廃棄物の削減 》

① ウェス使用（廃棄）をダスキン（リース）に切り替える

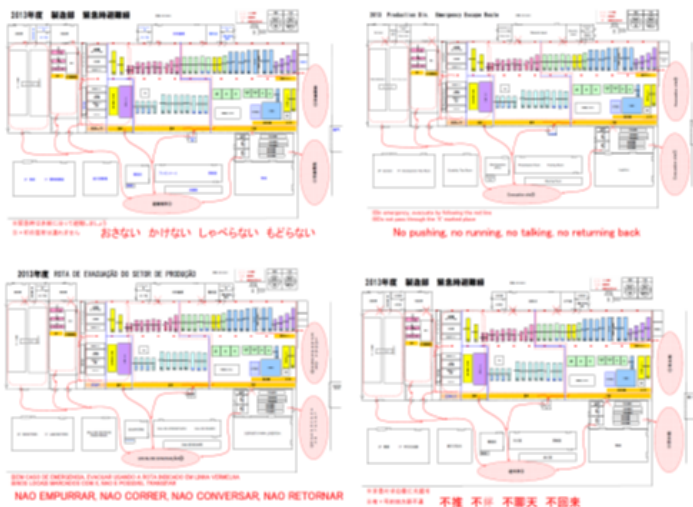
ウエスは使用後に廃棄物として腐プラに捨てられていたが、リース(ダスキン)にすることで廃棄物の削減になります。また、廃棄費用が掛からなくなることによって年間約20万円のコスト改善にもなりました。



《人權》

製造部内の避難経路を4ヶ国語で作成。

TPJPIは多人数・民族が工場働いている環境下にあり、多種多様な人材の有効活用と教育が必要とされています。その中で工場内の注意指示が多言語が必要であるという観点から、先ずは避難経路の4か国語化を実施しました。（日本語・中国語・ポルトガル語・英語）避難経路の他にも、安全に避難できる為の工夫として、避難時の行動を分かりやすく大きく記載しました。



② リサイクル掲示板の推進

各職場で不要になった備品を捨ててしまう前に一度掲示板に載せて必要とする職場があれば廃棄や新品購入もなく有効活用されます。
出品職場、引き取り職場双方で笑顔が生まれ廃棄物削減につながります。

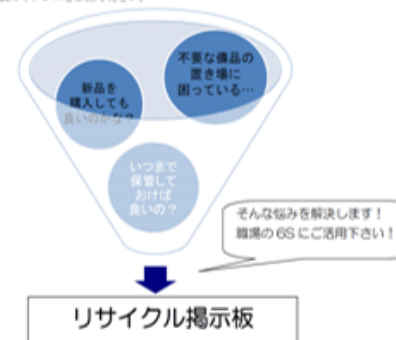


取引完了品による浮き額		
全品	46件	2013年5月 238,320
完了	29件	6月 5,000
廃棄	3件	7月 0
		8月 183,500
		9月 70,500
		10月 177,000
		11月 29,000
		12月
		2013年合計 703,320

リサイクル掲示板開設のご案内

4月25日(木)より、サイボウズ内に「リサイクル掲示板」を設置いたします。各部署で不要になった商品を掲載するものです。随時、出品中の商品の確認ができる他、引き取りを希望する部署が直接出品部署と連絡・譲渡を行うことで、より活発なリサイクルが可能となります。

詳細は、別紙ガイドランスを参照ください。



※リサイクル指示板に掲載事項→カゴ
出品中：サイボウズ→指示板→カゴボリ「リサイクル指示板」
掲載終了：サイボウズ→指示板→カゴボリ「リサイクル指示板（掲載終了）」
申請書：サイボウズ→指示板→ドキュメントフォーム→「リサイクル品提出申請書」

※募集
随時、リサイクル品の募集を行っております。申請書に必要事項を記入の上、成田成田又は四万葉館へご提出ください。（例として、小さな文具品は総務局のリサイクルボックスへ）
また、出品された品物を事業所周辺で必要とする公共施設等がありましたら、リサイクル指示板掲載までお知らせください。2012年度事例：黒坂台を境児産館へ寄付しました。

以上、宜しくお願いいたします。

リサイクル掲示板ガイド

2013/04/25

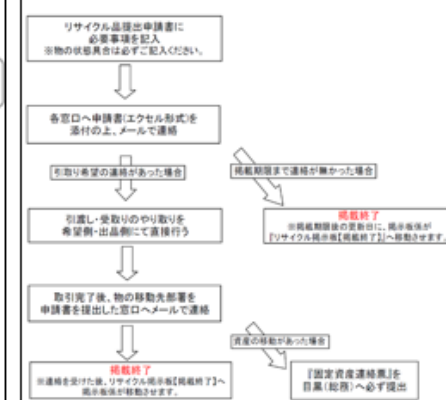
はじめに

- ・申請書受付は、『毎週火曜日12:00』を締め切りとします。
水曜日に掲載しますので、木曜日に掲示板の確認をお願い致します。
- ・申請書の提出・取引時の各連絡は、必ず職場長が行ってください。
- ・引渡し・受取りに費用(移動費等)が発生する場合は、その見積及び費用負担職場の決定等は各職場間で直接行ってください。
- ・私用目的での商品受取はご遠慮ください。

●提示板場所●
サイボウズ⇒提示板⇒ページ左水色枠下部分⇒『リサイクル提示板』

◆申請書提出先・問い合わせ窓口◆
境川：成田（総務）
東京：四方（総務）

出品側 手順



20. CSR セルフチェックシートによる定期評価 (TPグローバル)

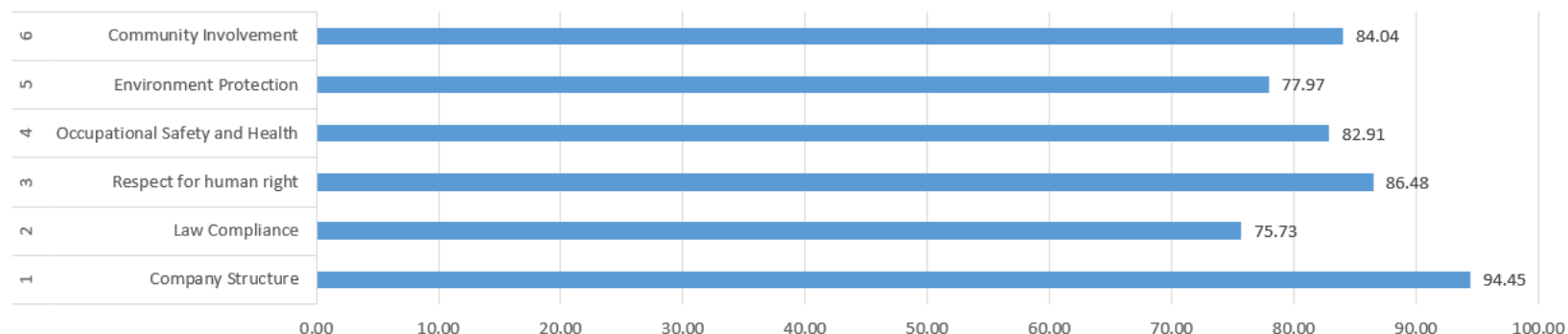
2013年度 TAKAHATA CSR SCL グローバル拠点別評価結果

Combination of the branches result to measure on our CSR Policy

No	Check Items	TPML	TPTH	TPVN	TPJP	TPIN	TPCZ	TPCS	TPTN	Total
1	Company Structure	100	100	100	100	88.9	77.8	100	88.9	94.45
2	Law Compliance	68.7	88	72	68.1	87.3	71.3	79.3	71.1	75.73
3	Respect for human right	80.3	96.6	93.3	70.8	80.9	90.2	92.2	87.5	86.48
4	Occupational Safety and Health	81.8	96.3	80.7	69.7	73.6	75.9	92.9	92.4	82.91
5	Environment Protection	74.1	99.32	93.5	70.3	63.6	73.2	83	66.7	77.97
6	Community Involvement	55.6	100	83.3	66.7	100	66.7	100	100	84.04
	Total Ratio	77.16	95.14	85	70.2	77.4	77.9	87.2	81.2	81.40

No	Check Items	Overall
1	Company Structure	94.45
2	Law Compliance	75.73
3	Respect for human right	86.48
4	Occupational Safety and Health	82.91
5	Environment Protection	77.97
6	Community Involvement	84.04
	Total Ratio	81.40

Overall Branches CSR Self evaluation result 2014



総括: グローバルコンパクト10原則を柱とした、CSRの重要性の理解度も増し
各拠点毎におけるCSR活動も活発になって来た。

1. 2013年6月17日 第4回グローバルCSR会議を開催し、各地域拠点の活動内容を確認し、横展開実施。
2. 各地域からの報告をもとにTAKAHATAグループとして統一された活動内容を展開する。
3. 各地域のCSR活動については部署毎にCSR委員を設置し、全社員への浸透を促す。
4. TPグループ、各拠点ごとにCSRセルフチェックシートによる現状分析を行い、各拠点に不足している分野を明らかにする。

2014年 CSR活動年間スケジュール



月	日	実施項目	備考
2月	17日(月)	社内一斉清掃日(近郊道路)	偶数月 大雪の為会社休業
4月	6日(日)~15日(火)	安全パトロール(立哨)	[春季全国交通安全運動]
4月	15日(火)	社内一斉清掃日(近郊道路)	偶数月
5月	16日(金)	境川事業所内 献血	
6月	16日(月)	社内一斉清掃日(近郊道路)	偶数月
7月	1日(火)~7日(月)	安全パトロール(立哨)	[労働災害防止活動・安全週間]
7月	26日(土)	近隣の方々の工場見学&バザー(リサイクルショップ)	バザーでの収益金は「ユニセフ」に募金
8月	18日(月)	社内一斉清掃日(近郊道路)	偶数月
8月	31日(日)	前間田区:防災の日 避難訓練	
9月	21日(日)~30日(火)	安全パトロール(立哨)	[秋季全国交通安全運動]
10月	11日(土)~20日(月)	安全パトロール(立哨)	[全国地域安全運動](安全・安心なまちづくりの日10/11)
10月	15日(水)	社内一斉清掃日(近郊道路)	偶数月
11月	9日(日)~15日(土)	安全パトロール(立哨)	[秋季火災予防運動]
12月	15日(月)	社内一斉清掃日(近郊道路)	偶数月
12月	未定	境川事業所内 献血	

《継続活動》

実施項目	備考
マイボトルキャップ収集活動	2013年実績 累計89,526ヶ、ポリオワクチン104人分、(CO2発生 655.8kg)

《活動案》

テーマ	実施項目
社会との関わり	近隣の方々の境川工場見学
社会との関わり	リサイクル、不用品のバザー実施 ⇒ 収益金をユニセフに寄付
環境保全	廃棄物、ダンボール箱分別の再徹底
環境保全	廃棄物量の低減活動
環境保全	マイボトル運動